

「高松の未来を育む事業」応募フォーム(個人)

高松市にゆかりがあり、世界へ挑戦したいというチャレンジ精神をもち、当財団の支援事業の趣旨にそったスポーツや音楽、芸術、伝統工芸、科学技術など、あらゆるジャンルにおいて世界で活躍する個人並びに団体を支援します。

本年度は、2024年4月～2025年3月開催の大会等が対象となります。個人の方の応募はこのフォームからのみ受け付けます。

2024年9月1日より随時受け付けます。

当財団の選考委員が支援の可否及び支援額を判断し支援を行います。

メールアドレス *

****@*****.jp

姓 *

高松

名 *

太郎

姓カナ *

タカマツ

名カナ *

タロウ

推薦者氏名（関係性）

自薦の場合は記入不要です。

生年月日 *

YYYY MM DD

2002 / 07 / 01

年齢 *

22

種目等 *

種目、クラス・階級等をご記入ください。

セーリング

高松市との関連性 *

- 高松市出身
- 高松市内に通勤・通学
- その他

関連内容 *

前項の高松市との関連を具体的にお書きください。

母が高松市出身であり、祖父母が今も高松市在住で、幼少期はお正月とお盆は高松市で過ごしておりました。

所属 *

現在の在籍校、所属チーム名、所属団体等をご記入ください。

大学名：ABC大学 所属先：セーリング部

〒 *

760-0000のように、-を入れて入力してください。

100-0000

現住所 *

東京都千代田区丸の内1丁目*-*

電話番号 *

000-0000-0000のように、-を入れて入力してください。

090-100-0000

活動概要 *

活動種目の概要説明をご記入ください。

セーリングはパリ1900大会から実施されている歴史ある競技です。

セーリングは海面で実施され、自然環境によって大きく試合展開を左右される競技の一つです。

レースは、海面に設置されたマークと呼ばれるブイを決められた回数、決められた順序で回りながら、フィニッシュラインまでの着順を競うものです。

種目は使用する艇（ヨット）の種類によって分けられ、どの種目もフィニッシュの順位の高いチームほど低い点数がつきます。

このレースを10～12回行い、その合計点数の低い10艇が「メダルレース」または「メダルシリーズ」と呼ばれる最終レースを戦うことができます。

このメダルレースで最終順位とメダリストが決まります。

過去の実績*

過去の入賞歴の開催年、大会名、場所を箇条書きでご記入ください。

父の影響で10歳からセーリングを始めた

U-15、U-18、U-20のセーリング日本代表

2023年世界Jrセーリング選手権 ハワイ大会 優勝

新聞記事等

新聞や雑誌に掲載された記事があれば、撮影した写真をアップロードしてください。

↑ ファイルを追加

SNS*

主に活動状況を投稿しているものを1つ選んでください。

Instagram

Meta (Facebook)

X (Twitter)

LINE

なし

その他:

SNSアカウント

前問で選択したSNSのアカウントをご記入ください。「なし」を選択した場合は「なし」とご記入ください。

@taro.sailing****

ホームページ

活動のホームページをお持ちの場合は、アドレスをご記入ください。

https://www.*****

開催期日*

【支援概要】 参加・出場が決定した大会。コンクール等の開催が1日の場合は開催日、開催期間がある場合は〇月〇日（金）～〇月〇日（日）とご記入ください。

2024年11月21日(木)～11月25日(月)

大会名等*

【支援概要】 参加・出場が決定した大会、コンクール等の正式名称をご記入ください。

J/24全日本選手権大会

開催場所*

【支援概要】 参加・出場が決定した大会、コンクール等の開催地、会場をご記入ください。

福岡県太宰府市

大会結果

【支援概要】 既に大会、コンクール等が終了している場合は、賞状等の大会結果を証明するものを添付すること。

📎 ファイルを追加

今後の予定

【支援概要】 申請した大会、コンクール等に続く大会、コンクール等、もしくは以降で出場が決まっている大会、コンクール等の開催日、大会名、開催地をご記入ください。

本大会で優勝できれば、25年7月にカナダのバンクーバで開催される世界大会に出場できる予定です。

今後の夢・目標*

【支援概要】 具体的な夢や目標などご自由にご記入ください。

2028年開催のロスオリンピックで日本代表になり、金メダルを獲得することが夢です。

アピールポイント*

【支援概要】 ご自身のPRポイントをご記入ください。

世代別の日本代表に選出され、世代別の大会でも優勝するなど実績は十分積んできたと考えております。

実際に2023年度には世代別大会ではありますが、最も過酷な大会と言われるハワイ大会で優勝しており、過去のオリンピック金メダリストの多くが当該大会の優勝者経験者であり、自分も金メダルを獲得できる素質はあると考えております。

個人情報*

ご記入頂いた個人情報は、当財団の個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。

提出頂いた個人情報については、当財団からの連絡作業を目的として使用し、それ以外の目的では使用いたしません。

また、当財団は個人情報を正当な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切いたしません。

(参考) <https://no1zaidan.jp/privacy/>

了承する

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム